

	<p>民間カフェで気軽に相談！！</p> <p>‘練馬こどもカフェ’、オープン☕</p> <p>事業開始に先立ち、タリーズコーヒージャパンと協定を締結</p>
締結式	令和元年6月6日 午後2時～
会場	練馬区役所 本庁舎5階
<p>6日、区は、新たに開始する区の子育て支援事業「練馬こどもカフェ」に関する協定を、タリーズコーヒージャパン株式会社と締結した。</p> <p>練馬こどもカフェは、身近な民間カフェを、<u>気軽に参加できる新たな子育てスポット</u>として着目し、在宅で子育てする世帯を支援する取り組み。民間カフェ事業者と区が協働し、店舗を活用する子育て支援事業は、<u>全国の自治体で初めてとなる。</u></p> <p>本協定に基づき、タリーズコーヒーから店内スペースの提供を受ける。区が幼稚園教諭や保育士などを派遣し、育児に関する気軽な相談や子どもたちとのスキンシップや遊び方を伝えるなど、どなたでも参加しやすい子育て支援の空間を創出する。</p> <p>初回は18日に、タリーズコーヒー大泉学園店で開催する。その後、大泉学園店・石神井公園店で月2回程度開催する。</p> <p>協定締結にあたり、前川耀男(まえかわあきお)練馬区長は「市民に身近な憩いの場であるカフェを舞台に、誰もが気軽に参加できる画期的なサービスである。皆さんと力を合わせて、ここ練馬で必ず成功させて、全国に発信していきたい。」と意気込みを語った。</p>	



協定締結式

【協定の概要】

タリーズコーヒー	区	両者
店舗のスペースを提供	区内の私立幼稚園や保育事業者等の協力を得て、次の取組を実施 親子への交流の場を提供、交流を促進 保護者への子育て等に関する相談および支援 保護者へ身近な地域の子育て関連情報を提供 乳幼児が学び、遊ぶ機会を提供	事業に関する周知

【実施の背景】

核家族化や地域コミュニティの希薄化等を背景に、子育てにおいて孤立する保護者が増えており、子育て相談機能の重要性も高まっている。それぞれの家庭が持つ多様なニーズに応え、子育ての形を選択できる仕組みが必要となっている。

区立施設ではない身近な場所で、気軽に参加できる新たな子育てスポットとして「練馬こどもカフェ」を実施、在宅子育て世帯への支援を充実する。



練馬こどもカフェ(イメージ)

【第1回練馬こどもカフェのご案内】

- 日時：令和元年6月18日(火) 10時から11時まで
- 会場：タリーズコーヒー大泉学園店(東大泉2-34-1 オズスタジオシティ1階)
- 参加：在宅子育て世帯の1歳児とその保護者 合計10名程度(先着順)
- 内容： 家で遊べるスキンシップを取り入れた遊びや、絵本を紹介します！
 1歳児期によくある子育ての疑問や不安にお答えします！